

## 平成29年度 3年「現代文」シラバス《国語》

1、科目・単位・履修学年・区分  
現代文・3単位・3年・必修

2、使用教科書・副教材

- ①精選 現代文（三省堂）
- ②大学入試現代文単語Vocabulary550（いっぴな書店）
- ③最新国語便覧（浜島書店） ④準拠「学習課題ノート」（三省堂）

3、教科目標

国語を的確に理解し適切に表現する力を養い、伝え合う力を高めるとともに、思考力を伸ばし心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を養う。

4、授業方法・形態

一斉授業、講義、作業、発表を中心とする。教科書を用いながら、適宜、副教材等を取り入れ、生徒の理解力、表現力を伸ばしていく。

5、評価方法・形態

定期考査（中間考査・期末考査・2学期実力考査）、臨時テスト、授業態度（音読・発表・発問回答）、課題提出物等を総合的に判断して行う。

6、評価の観点・評価規準

- a 関心・意欲・態度 国語や言語文化に関する関心を深め、国語を尊重してその向上を図り、進んで表現したり理解したりするとともに、伝え合おうとする。
- b 話す・聞く能力 自分の考えをまとめたり深めたりして、目的や場面に応じて、筋道を立てて話したり的確に聞き取ったりする。
- c 書く能力 自分の考えをまとめたり深めたりして、相手や目的に応じて、筋道を立てて適切に文章を書く。
- d 読む能力 自分の考えを深めたり発展させながら、目的に応じて様々な文章を的確に読みとったり読書に親しんだりする。
- e 知識・理解 表現と理解に役立てるための音声・文法・表記・語句・漢字等を理解し、身につけている。

7、授業計画

	単元	教材	学習目標	時数
4月		ガイダンス	・授業の進め方や評価の観点等を確認する。	1
	評論（一）	「ブーボー」と「マンマ」の記号論（池上嘉彦） サワルとフレル（長嶋善郎）	・言語論を扱った評論を的確に読解することを通して、それぞれの知識水準や現代評論に特徴的な象徴語や表現技法を把握する。 ・本文の構成や展開、例示など論証の工夫を理解し、筆者の論旨を理解する。	11
5月	表現	意見文を書く	・テーマを設定し、情報を集め、整理して文章にまとめる手順を考える。	2
	小説（一）	靴の話（大岡昇平） 靴（安部公房）	・小説に描かれた場面、作中人物の言動、心理を、表現に即して読み取る。 ・小説の虚構を通じて、人生の真実や人間の生き方について考える態度を養う。	13
6月	評論（二）	身体〈の〉疎外（黒崎政男） 判断停止の快感（大西赤人） 病と科学（柳澤桂子）	・身体論を扱った評論を的確に読解することを通して、それぞれの知識水準や現代評論に特徴的な象徴語や表現技法を把握する。 ・本文の構成や展開、例示など論証の工夫を理解し、筆者の論旨を理解する。	13
7月	詩歌	樹下の二人（高村光太郎） 死んだ男（鮎川信夫） 小諸なる古城のほとり	・近代から現代の代表的作者の手になる詩歌及び俳句を読み味わい、そこに描かれている情景や作者の心理を読み取る。	11

		(島崎藤村) 渡り鳥～俳句十五句～			
8月		読書感想文 創作	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2学期実力テストに向け、自主学習する。</li> <li>・読書に親しみ、感想文を書く。</li> <li>・詩、短歌、俳句、小説などを書いてみる。</li> </ul>		
9月	評論(三)	「私」消え、止まらぬ 連鎖(高村薫) 南の貧困／北の貧困 (見田宗介)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グローバル化する高度消費社会の現実に向けた評論から、筆者独自の観点を読み取る。</li> <li>・用語や文体、修辞などに注目しながら、内容を理解する。</li> <li>・筆者の論理展開を踏まえ、自分の考えを整理する。</li> </ul>	13	
10月		虚ろなまなざし (岡真里)			
11月	小説(二)	舞姫(森鷗外) 飛行機で眠るのは難しい (小川洋子)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小説に描かれた場面、作中人物の言動、心理を、表現に即して読み取る。</li> <li>・積極的に読書を通して人生への関心を深め、自己の形成に資する態度を養う。</li> </ul>	16	
12月	評論(四)	日本文化の雑種性 (加藤周一) 無常ということ (小林秀雄)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近・現代評論をリードしてきた評論家の代表的評論を読む。</li> <li>・近・現代評論の文学史についても理解し、進んで表論文を読む態度を養う。</li> </ul>	9	
1月	批評のまなざし	ネット上の発言の劣化 について／カタカナ語 は享受すべきか／科学 の現在を問う	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現代社会に特有の問題を論じた評論を読んで、筆者の意見を要約することで、読解を確かなものにする。</li> <li>・同時代を生きる当事者としての問題意識を涵養し、社会現実や文化、言語、科学などに関する表現能力を身につける。</li> </ul>	8	
2月					
	表現と実用の文章	情報の読み方・扱い方 報道の文章 調査から発表へ 脚本の世界～創作～	<ul style="list-style-type: none"> <li>・統計資料の読み方を学び、それを踏まえた自分の考えをわかりやすく整理する。</li> <li>・報道の文章における構成について理解し、それに基づいて自らの手で報告内容を編集する。</li> <li>・調査の仕方とそれを整理・分析する方法を学ぶ。</li> <li>・脚本や戯曲の形式について理解を深める。</li> </ul>	12	
				年間授業時数	105